

組織現勢 (11月1日現在)

組合員数	20,151人
出資口数	126,252口
9・10月の新規加入	86人
9・10月の増資口数	87口

No. 406 再生紙を使用しています。

城南の保健

発行所 城南保健生活協同組合

本部事務局 大田区大森東4-6-15-101
 TEL (3762) 0266
 振込銀行 さわか信用金庫大森支店
 口座(普) 0469459
 発行 「城南の保健」編集委員会
 年8回発行・定価1部 30円

秋の仲間増やし月間 (10月1日～12月28日) 目標達成をめざして挑戦中!!

10月1カ月で72人の
 組合員さんが増えました!

10月1日から「秋の仲間増やし月間」に入り、新しい組合員を増やす取り組みと同時に「健診を受けましょう」などの取り組みも強めています。大田病院周辺では、毎週火曜日地域のお宅を訪問(お元氣ですか訪問)しています(他の地域でも訪問行動を行っています)。

仲間を増やして健康づくり。
 まちづくりをすすめてみましょう

城南保健生協はこの間、4年連続で700人の年間目標を達成してきましたが、昨年連続達成が途切れてしまいました。創立40周年の今年、新たな決意で目標達成に挑戦中です。

組合員の皆さんには、引き続き組合員を増やす取り組みをお願いいたします。城南保健生協に未加入の方がいましたら、ぜひ加入をすすめてください。



毎年春にバスハイクに行きます

大田歯科だより その8 スポーツドリンクで虫歯になる!?

歯科医師 渡辺 顕徳

スポーツドリンクの成分表示を見ると「高果糖液糖」や「果糖ブドウ糖液糖」などと書かれているとおり、かなり多くの糖分が含まれているのをご存知ですか?

食べ物や飲み物に含まれる糖分は、虫歯や歯周病の原因となる菌(プラーク)を作る栄養

源となります。スポーツの練習や休憩の合間に、こまめに水分補給することは大切ですが、糖分を含む飲食の回数が増えるというところは、虫歯や歯周病のリスクを高めてしまいます。

また、糖分の多い市販のスポーツドリンクや清涼飲料水などを過剰に飲み過ぎてしまうと、

「ペットボトル症候群」といわれる急性の糖尿病を引き起こしてしまうこともあります。

要注意なのは、部活動やスポーツクラブなどの練習中にスポーツドリンクを飲む機会が多いお子さまです。とくに、乳歯から永久歯へ生え変わる時期、生えて間もない永久歯はまだ歯の質が弱いので、大人よりも虫歯になりやすいです。永久歯が生え揃ってきたら、歯科医院で高濃度のフッ素を塗り、歯の質を強化しておくことをオススメします。

増資のご案内

●城南保健生協では健康なまちづくりのために、健康増進活動をより充実させていきます。ぜひ、増資にご協力をお願いいたします。



班会などで体操をして健康づくり

月間目標
 630人の
 仲間増やし
 (年間目標の90%)

資金は脱退時にご返金します。加入すると、年8回「城南の保健」が届きます。大田・品川各地で、健康体操や学習会などを行っています。また、ウォークラリー・バスハイク・文化祭などイベントも盛りだくさんです。

城南保健生協は、組合員の皆さんによって支えられ、さまざまな活動がすすめられています。多くの仲間を増やして、地域を盛り上げていきましょう。
 ご家族、お友だちでまだ未加入の方がいましたら、ご紹介をお願いいたします。

第33回大田・品川健康まつりの中止について

2017年11月2日

健康まつり実行委員会事務局長 伊藤 豪

10月29日(日)に予定されていましたが、第33回大田・品川健康まつりは、10月28日(土)の段階で台風の影響による大雨と強風の予報が出ていたこと、同時開催の「大産直まつり」へ出店する青森など遠方からの生産者の皆さんや、模範店の仕入れの都合、足元の不良による事故の危険性を考慮して、中止といたしました。健康まつりを毎年楽しみにされていた皆さんにはたいへん申し訳ありませんでした。

健康まつり実行委員会では、来年の開催そのものを含め、開催場所、開催形態等につきまして1年かけて検討をしております。なお、健康まつり・大産直まつりの賛助券の抽選は11月22日(水)に行いました。抽選結果は折込チラシをご覧ください。当選された方(7等を除く)には順次、実行委員会からご連絡いたします。7等の景品の引き換えは生協本部または城南福祉医療協会の診療所等にて行えます。



いろいろなところで健康チェックを行います

事務局からのお知らせ

① お引越など、住所の変更がありましたら、生協本部まで連絡をお願いします。

② 城南保健生協を脱会、または減資するには、死亡の場合を除き、4月1日～12月31日までに申請をお願いします。また、申請がありました減資、脱会による返金は年度末終了後、4月の返金となります(生協法第19条第1項及び定款10条第1項の規定により1月～3月の期間は申請できません)。

腹八分

高倉健が逝って何年になるだろう。いまも北の大地、雪原を疾走するS&Lとともに、寡黙な演技がよみがえる。もう半世紀以上も前の第1作「網走番外地」を見たときの衝撃はいまも鮮明に残っている。罪を犯して網走に送られた高倉健扮する男は、そこで先に懲役に服している男と出会う。アクの強い南原宏治が演じていた。やがて2人は脱走を試みる。雪の荒野での逃亡。疾走して行くS&L。2人は線路の内と外に身を伏し、鎖を断ち切る▼鉄道は全国を結ぶ大動脈であり、国民の生活を支えるとともに、意識とも深く結びついていた。貨物列車が鉄橋を渡るのを見ていると、自然に長くつなげた貨車を数えた思いはなつかしい。雪国からやって来た汽車の屋根には雪が降り積もっていて、遠い故郷に思いを馳せた▼いま地方創生をうたいながら、政府の「極集中政策」により、大都市の地下には、次々に鉄道が新設される一方で、北の大地、南の山河を走っていた鉄道が廃線に追い込まれている。それは大都市と地方の格差をさらに広げる。いま計画されているリニア新幹線においては、日本の自然を切り刻み、地方を一層過疎へと追いやる。この国土と国民を無視したさまざまな計画の裏には、大多数の国民を食いものにしてきた大手ゼネコンなどの、自らの利益ばかりを優先してきた大企業が横たわる。「モリトモ・カケ・アキエ」に代表されるお友だち政権が、一握りの勝者と大多数の貧困を生み出している。皆さんよ、鉄路よ、いまよみがえれ。